

情報委員会活動紹介

—情報委員会の活動・意義—

会報「建築東京」及びホームページ発信を通じて、建築士会の業務内容及び委員会・支部等の活動、会員加入申込み及びシンポジウム・見学会・定期講習等の案内、内外建築界のホットな話題等の情報提供を行うとともに、東京建築士会の活動とその意義を広く建築界を中心とした社会に周知する広報活動を行っています。私達「情報委員会委員」は「建築東京」及びホームページの連携した編集活動を通じて「建築士の職能の社会的認知」に向けた環境づくりを目指しています。情報委員会は毎月1回開催を原則としています。



●情報委員会の活動(1)「建築東京」の編集・発行

「建築東京」は現在約6000人強の会員に向け発行する「東京建築士会の機関紙(7,000部/月発行)」です。

◆東京建築士会/情報委員会では刷紙媒体としての普及力を生かし、会として伝えたい「テーマ」「主旨」をしっかりと編集シナリオに反映させ、会員(読者)に正確にかつわかり易く伝えるメディアとして「建築東京」を位置づけています。

◆「建築東京2017年の編集方針」

1. 本年を建築の原点に戻り、「建築士の業務と職能」を見つめなおす元年とする。そこで集中テーマ構成(うごき)(2017/2~4)にてこの時代の中で社会から認知される「建築士の職能像」を浮き彫りにして行く。そして建築士が自ら「混沌の時代」「今という時代」をしっかりと見つめ直す契機となる素材を提供し続けていきたい。
2. 紙面刷行を目標とし「新テーマの連載」等により、紙面に変化と新しさを与える取組みを目指す。
3. 都市・建築にかかわる「社会の要請・動向」を先見的に提示し、建築士が常に「時代の変化」を先取りする人格として社会的に認知される「テーマ・素材」を提供する。
4. 東京建築士会の会員へのメリットの明示、新規会員増強につながる「会の魅力の普及」を強化する。

◆「年間スケジュール」

「毎月」1回の編集委員会を開催(原則18:00~)。「オープンカフェ」「うごき」「MYLAB」「その他特集記事」は情報委員会委員が別途原稿依頼活動を実施。

「建築東京」表紙デザインの変遷



■コンテンツリスト

1. 東京建築士会活動内容
 - 東京建築士会について
 - 会長挨拶
 - 活動内容
2. 委員会活動
 - 総務・企画委員会
 - 制度運営委員会
 - 事業委員会
 - 情報委員会
 - まちづくり委員会
 - 会員委員会
 - 建築相談委員会
 - 見学委員会
 - 法規委員会
 - 住宅問題委員会
 - 青年委員会
 - 女性委員会
 - 環境委員会
 - 防災委員会
 - ストック委員会
3. 支部紹介
4. 東京建築士会入会案内・各種届出案内案内(正・準会員、賛助会員)
 - 変更届(正・準会員、賛助会員)
 - 退会届(正・準会員、賛助会員)
5. 建築士免許登録・各種届出
 - 各種申請案内(一級)
 - 各種申請案内(二級・木造)
6. 建築士資格・試験案内
 - 建築士とは
 - 一級建築士試験情報
 - 二級・木造建築士試験情報
 - 二級建築士試験回生講習会
7. 制度・サービス・サポート
 - CPD制度
 - 専攻建築士制度
 - ヘリテージマネージャー
 - インスペクター制度
 - 保険・福利厚生
8. イベントカレンダー(月・週・リストで表記)
 - セミナー
 - 講習会
 - イベント
 - 展示会
 - 見学会
 - 外部催し
9. 委員会開催カレンダー
10. 建築士定期講習
11. 建築相談室
12. 建築士を探そう net
13. アワード(賞)
 - 住宅建築賞
 - 住宅課題賞
 - 住宅セレクション
14. これらからの建築士賞
 - 建築甲子園(既存外部サイト)
 - 応急危険度判定員案内
15. 東京都条例情報
 - 条例情報
 - 東京都建築安全条例改正データベース
 - 東京都広報・施行日通知・技術的助言
16. IR情報
17. プライバシーポリシー
18. お問い合わせ

●情報委員会の活動(2)

「東京建築士会ホームページ」の編集・更新を「ホームページ部会」として実施。—2017年4月1日から新たなホームページを刷新しました。—

■「ホームページ部会」の活動

◆情報委員会「ホームページ部会」では「ホームページ」を通じて、東京建築士会の基本情報(活動内容・入会案内・建築士免許登録・委員会活動等)の他、「一般の方」「建築士の方」「会員の方」に向けた情報サービスを行っています。また「ニュース」等を通じて、最新の情報提供を行っています。

◆「活動方針」

HP刷新(2015/07)から2年が経過し、多方面から貴重な評価を頂き、見直すべきポイントも増えてきましたので、以下項目に沿った「ホームページ」の改善を実施しました。

- ①「トップページ」にできるだけ「内容表記ナビ」を設けて、見たい記事に早くアクセスできるように工夫する。
- ②「できるだけHPの内容がわかる写真」を併記する。
- ③「一般・建築士・会員」別の案内をトップページに設ける。
- ④「HP検索」機能を設ける。